

■部会 Report

国際部会の活動紹介

国際部会長 土谷 学

鹿島建設（株） 環境本部 新エネルギーグループ長

1. 国際部会の役割

国際部会は、国内外での JWPA のステータスの向上を目指して、以下の活動を実施している。

- ① 海外風力関連情報の収集と配信
- ② 海外風力団体との交流
- ③ 国内風力関連情報の海外発信
- ④ 他の部会・WG、部会員相互の協調

2. 国際部会の開催

部会を毎月1回開催し、海外団体照会、国際行事、取材、情報発信などを協議した。

毎回20名程度が出席。国際部会は、日本風力エネルギー学会（JWEA）国際委員会と GWEC Japan 運営委員会も併催する「合同国際部会」として開催している。

3. 国際部会員他への情報提供

国際部会員に「国際部会ニュース（世界の風力関連情報）」および加盟団体（GWEC、EWEA、WWEA）からの情報を随時配信した。

また、風力発電の海外動向、GWEC 理事会、国際会議・展示会等の国際行事への参加報告を、JWPA と JWEA の機関誌に寄稿した。

4. 国際行事への参加

4件の国際行事に参加し、①④では日本の風力発電状況に関するプレゼン発表を行った。

- ① GRE 2014（7/27-8/1 東京）
- ② GWEC 理事会（10/21 北京）
- ③ WindExpo 2015（2/25-27 東京）
- ④ IWPC 2015 と GWEC 理事会
（3/31-4/2 イスタンブール）

5. 海外風力団体への対応

JWPA は GWEC に創設メンバーの一員として理事資格を有することから、積極的に日本代表を派遣して理事会（年2回）に参加した。

海外から以下の風力関係者が来日した際に、日本の状況説明や会員企業との交流を行った。

- ① トルコ南マルマラ州開発公社（9/26）
- ② オランダ洋上事業団（10/31）
- ③ 次期 IECRE 議長 Sandy 氏（11/11）
- ④ インド風力ミッション団（12/17）

- ⑤ WindExpo 2015 招待講演者（2/25-27）

6. 海外情報の調査

経済産業省や環境省からの直接・間接的な問合せを受けて、以下の3分野について、海外の風力協会や関連企業に対して組織的な調査活動を実施した。

- ① リパワリング時の環境アセス運用
- ② 風車の定期点検の法制化の有無
- ③ 洋上風力発電

7. 海外への情報発信

海外団体（GWEC, WWEA, IEAWind）・コンサル会社（BTM, FTI, MAKE）の年間報告書（Annual Report）用に、日本の統計情報とトピックス紹介記事を毎年提供している。

海外団体や海外業界紙（Windpower Monthly、Recharge 等）からの問合せに対し約100件の回答や情報提供を行った。

JWPA ホームページ英語版を整備。適時、ニューストピックスの英語版を作成し公表した。

8. ウインドデイ行事（ウインドデイ WG）

風力発電の認知度、好感度を上げるために、GWEC が主導して毎年6月15日を Global Wind Day と定め、風車見学会等の風力発電の啓蒙広報行事を開催している。日本も2008年からこの活動に参加しており、2014年は過去最多の20箇所で開催した。

9. 2015年度の実業計画

昨年度の活動を継続しつつ、新しい試みも開始。

- ① 海外の大きな国際会議および GWEC・EWEA 行事への参加
- ② 海外団体からの招待講演要請に積極対応
- ③ 海外からの風力関係者との交流会開催
- ④ 海外展示会への出展や洋上風力等の調査団派遣要請に対するバックアップ
- ⑤ 英語版ホームページの内容充実
- ⑥ ウインドデイ行事の開催。
- ⑦ 部会メンバーによる海外情報の調査と部会発表の実施。

以上